

# 仕事の振り返りシート（令和5年度実施分）

作成・更新日 令和6年8月8日

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業	実施計画事業or一般事業	実施計画事業	市長公約	A-③	総合戦略	該当なし
		施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ

## 1. 基本情報

担当組織	部	健康医療部	予算中事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業	会計	一般	事業計画	期間限定複数年度	
	課	健康増進課				款	4	新規or継続	継続事業
	係	感染症対策係				項	1	市単独or国県補助	国県補助事業
政策体系	体系コード	313	名称	根拠法令、条例等	目	2	義務or任意	義務的事業	
	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	予防接種法	事業期間	開始年度	令和2年	実施方法	一部委託
	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり		終了年度	令和5年	事業分類	健診・予防事業	
	施策	3	感染症対策の推進						

## 2. 事業概要と目的及び（基本計画期間内）目標値

### (1) 事業概要

事業概要	新型コロナウイルスワクチン接種体制の構築及び予防接種の実施。 ・原則、住民基本台帳に記録されている者を対象に実施。・かかりつけ医等による個別接種を中心に、市が設置する会場での集団接種でカバーする。高齢者施設等に対しては、嘱託医等による巡回接種を実施。・接種に係る情報の市民への提供。
------	--

### (2) 目的

目的 (本事業によって成し遂げたい状態)	市民に対して、ワクチン接種ができる体制をつくり、感染防止の徹底を図る。	効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
		ワクチン接種ができる医療機関数	箇所	60	60	60	-	-
		集団接種会場数	箇所	5	3	3	-	-
		新型コロナウイルスワクチン接種率	%	80	80	80	-	-

### (3) 目標値

## 3. 前年度の実績（活動及び費用対効果）説明

### (1) 活動実績

活動実績 (R5年度に行った主な活動内容)	・新型コロナウイルスワクチン接種実施計画作成 ・接種体制を構築するための佐野市医師会との協議及び各医療機関へのアンケート調査 ・接種券作成・予約システム（業者委託） ・新型コロナウイルスワクチンコールセンター（業務委託） ・情報提供(全戸配布チラシ、広報さの、ホームページの掲載、LINE、X（旧Twitter）)	活動指標	単位	R3	R4	R5
		情報提供媒体数	件		10	5
		関係団体等との情報交換会	回		2	2
		事業費計	千円	997,862	796,399	327,873
		一般財源	千円	2,106	0	0
		特定財源（国・県・他）	千円	995,756	796,399	327,873
		（うち受益者負担）	千円			

### (2) 活動を説明する数値データ及び事業費の推移

### (3) 活動による効果

効果説明 (定量及び定性)	希望する市民が、ワクチン接種を受けられるよう個別接種に対応できる医療機関と市が集団接種会場を設置し、ワクチン接種希望者に接種が行われた。	効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
		ワクチン接種ができる医療機関数	箇所	61	60	55	値が大きいほど良い	効果が下がった
		集団接種会場数	箇所	5	3	3	値が大きいほど良い	効果は変わらない
		新型コロナウイルスワクチン接種率	%	86.5	85.8	83.9	値が大きいほど良い	効果が下がった

### (4) 事業効果を説明する数値データの推移

↓選択して下さい

### (5) 費用対効果結果（自動判定）

費用（R5とR4の一般財源増減）	費用の増減無し	※ 10万円以上の増減により判断	効果		
効果（R5とR4の指標値増減）	効果が上がった指標数	0指標	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
	効果は変わらない指標数	1指標			
	効果が下がった指標数	2指標			
	指標全体	効果が下がった			
費用	費用は下がった				
	費用の増減無し				
	費用が増加した				

## 4. 次年度に向けた検討

### (1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

令和6年3月31日をもって特例臨時接種が終了した。次年度は定期接種へと移行する。
--

### (2) 上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

<input checked="" type="checkbox"/> 事業の在り方検討（廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど） <input type="checkbox"/> 事業効果を上げるための事務改善の検討 <input type="checkbox"/> 事業費の見直し検討 <input type="checkbox"/> 業務時間効率化のための事務改善の検討 <input type="checkbox"/> 特に検討事項無し（現状維持又は現状の計画通り）	取組説明
	令和5年度で事業終了。

# 仕事の振り返りシート（令和5年度実施分）

作成・更新日 令和6年12月10日

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金等清算事務	実施計画事業or一般事業	一般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
		施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当なし	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ

## 1. 基本情報

担当組織	部	健康医療部	予算中事業名	会計	一般	事業計画	単年度のみ	
	課	健康増進課			款	4	新規or継続	新規事業
	係	感染症対策係			項	1	市単独or国県補助	市単独事業
政策体系	体系コード	313	名称	目	2	義務or任意	義務的事業	
	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	事業	開始年度	令和4年	実施方法	直営
	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり	期間	終了年度		事業分類	その他内部事務事業
	施策	3	感染症対策の推進					
			根拠法令、条例等					
			補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律及び栃木県補助金交付規則					

## 2. 事業概要と目的及び（基本計画期間内）目標値

### （1）事業概要

事業概要	交付を受けた新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金と栃木県新型コロナウイルスワクチン接種医療従事者派遣事業補助金の超過交付となった金額を返還する。
------	---

### （2）目的

目的 (本事業によって成し遂げたい状態)	国・県に不用額を返還し、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金と栃木県新型コロナウイルスワクチン接種医療従事者派遣事業費補助金負担金の清算事務を完了させる。	効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7	
		不備なく支払いができた件数	件	-	3	2	1	-	

### （3）目標値

## 3. 前年度の実績（活動及び費用対効果）説明

### （1）活動実績

活動実績 (R5年度に行った主な活動内容)	新型コロナウイルスワクチン接種事業における決算額を確定し、それぞれ交付された金額から決算額との差額の返還を行った。 新型コロナウイルスワクチン接種医療従事者派遣事業における決算額の確定は、令和6年度に実施する。
--------------------------	--

### （2）活動を説明する数値データ及び事業費の推移

活動指標	単位	R3	R4	R5
返還金支払い回数	回	-	1	1
事業費計	千円	0	116,522	91,830
一般財源	千円		116,522	91,830
特定財源（国・県・他）	千円			
（うち受益者負担）	千円			

### （3）活動による効果

効果説明 (定量及び定性)	令和4年度に交付を受けた新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金及び新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金の精算が完了した。 栃木県新型コロナウイルスワクチン接種医療従事者派遣事業補助金の精算は、令和6年度に実施する。
------------------	---

### （4）事業効果を説明する数値データの推移

効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
不備なく支払いができた件数	件	-	3	2	値が大きいほど良い	効果が下がった

### （5）費用対効果結果（自動判定）

費用（R5とR4の一般財源増減）	費用は下がった	※ 10万円以上の増減により判断	効果		
効果（R5とR4の指標値増減）	効果が上がった指標数 0指標		効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
	効果は変わらない指標数 0指標		○		
	効果が下がった指標数 1指標				
	指標全体 効果が下がった	費用は下がった	費用の増減無し	費用が増加した	

## 4. 次年度に向けた検討

### （1）令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

栃木県新型コロナウイルスワクチン接種医療従事者派遣事業補助金の精算を令和6年度に実施する。
---

### （2）上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

- 事業の在り方検討（廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど）
- 事業効果を上げるための事務改善の検討
- 事業費の見直し検討
- 業務時間効率化のための事務改善の検討
- 特に検討事項無し（現状維持又は現状の計画通り）

取組説明	令和4年度に交付を受けた新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金及び新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金の精算が完了した。 栃木県新型コロナウイルスワクチン接種医療従事者派遣事業補助金の精算は、令和6年度に実施する。
------	---

# 仕事の振り返りシート（令和5年度実施分）

作成・更新日 令和6年12月10日

事業名	任意インフルエンザ予防接種事業	実施計画事業or一般事業	実施計画事業	市長公約	2-⑨	総合戦略	該当なし
		施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ

## 1. 基本情報

担当組織	部	健康医療部	予算中事業名	任意インフルエンザ予防接種事業	会計	一般	事業計画	単年度繰り返し	
	課	健康増進課				款	4	新規or継続	継続事業
	係	感染症対策係				項	1	市単独or国県補助	市単独事業
政策体系	体系コード	313	名称	根拠法令、条例等	目	2	義務or任意	任意的事業	
	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	予防接種法	事業期間	開始年度	令和3年	実施方法	一部委託
	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり		終了年度		事業分類	健診・予防事業	
	施策	3	感染症対策の推進						

## 2. 事業概要と目的及び（基本計画期間内）目標値

### (1) 事業概要

事業概要	インフルエンザに罹患すると重症化しやすい乳幼児と集団接種で感染リスクの高い小中学生に季節性インフルエンザ予防接種を任意予防接種として助成を行い、インフルエンザの発症数を減らす。 対象者：接種日において佐野市に住所を有する者 ・生後6か月～13歳未満 1回2,000円を上限で2回助成 ・13歳～中学3年生相当 1回2,000円を上限で1回助成
------	---

### (2) 目的

目的 (本事業によって成し遂げたい状態)	生後6か月～中学3年生相当の児に、インフルエンザ予防接種の費用を助成することで、より多くの方が接種し、発病又は重症化を防止し、そのまん延を防止する。
-------------------------	--

### (3) 目標値

効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
任意インフルエンザ予防接種助成数	人	8,000	7,900	7,800	7,700	7,600
感染症対策に取り組む市民の割合	%	100	100	100	100	100

## 3. 前年度の実績（活動及び費用対効果）説明

### (1) 活動実績

活動実績 (R5年度に行った主な活動内容)	・対象人数：12,415人 ・事業実施期間：令和5年10月～令和6年2月末 ・周知活動：広報紙、ホームページ、母子健康手帳アプリ(10月)
--------------------------	---

### (2) 活動を説明する数値データ及び事業費の推移

活動指標	単位	R3	R4	R5
市内の実施医療機関数	箇所	48	47	54
事業費計	千円	20,428	17,162	15,794
一般財源	千円	26	0	1,817
特定財源（国・県・他）	千円	20,402	17,162	13,977
（うち受益者負担）	千円			

### (3) 活動による効果

効果説明 (定量及び定性)	インフルエンザ予防接種助成率や、感染症対策に取り組む市民の割合、共に減少している。
------------------	---

### (4) 事業効果を説明する数値データの推移

効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
任意インフルエンザ予防接種助成数	人	9,325	7,843	6,986	値が大きいのほど良い	効果が下がった
感染症対策に取り組む市民の割合	%	96.3	95.8	91.4	値が大きいのほど良い	効果が下がった

↓選択して下さい

### (5) 費用対効果結果（自動判定）

費用（R5とR4の一般財源増減）	費用が増加した	※ 10万円以上の増減により判断
効果（R5とR4の指標値増減）	効果が上がった指標数	0指標
	効果は変わらない指標数	0指標
	効果が下がった指標数	2指標
	指標全体	効果が下がった

費用	効果		
	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
費用は下がった			
費用の増減無し			
費用が増加した			○

## 4. 次年度に向けた検討

### (1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

広報誌や、市のホームページだけでなく、LINEやXなどのSNSも活用し、日頃からの感染症対策が必要であることを周知していく。
--

### (2) 上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

<input type="checkbox"/> 事業の在り方検討（廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど） <input type="checkbox"/> 事業効果を上げるための事務改善の検討 <input type="checkbox"/> 事業費の見直し検討 <input type="checkbox"/> 業務時間効率化のための事務改善の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 特に検討事項無し（現状維持又は現状の計画通り）	<b>取組説明</b> 引き続き、広報紙、市ホームページ、LINE、XなどのSNSを利用し、日頃の感染予防対策に関する情報を発信していく。また、予防接種助成の情報発信も行っていく必要がある。
---	--

# 仕事の振り返りシート（令和5年度実施分）

作成・更新日 令和6年8月8日

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種医療従事者派遣事業	実施計画事業or一般事業	一般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
		施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当なし	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ

## 1. 基本情報

担当組織	部	健康医療部		予算科目	会計	一般	事業計画	単年度繰り返し
	課	健康増進課			款	4	新規or継続	継続事業
	係	感染症対策係			項	1	市単独or国県補助	国県補助事業
政策体系	体系コード	313	名称	根拠法令、条例等	目	2	義務or任意	任意的事業
	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり		事業開始年度	令和4年	実施方法	直営
	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり		事業期間		事業分類	支援事業
	施策	3	感染症対策の推進					

## 2. 事業概要と目的及び（基本計画期間内）目標値

### （1）事業概要

事業概要	新型コロナウイルスワクチン接種を促進するため、市が設置する集団接種会場に医師・看護師等の医療従事者を派遣する医療機関に補助金を交付する。
------	--

### （2）目的

目的 (本事業によって成し遂げたい状態)	市が設置する集団接種会場に医師・看護師等の医療従事者を派遣していただき、集団での接種体制を整え、市民が接種を受けやすくする。 医療従事者を派遣していただくことで、新型コロナウイルスワクチンの集団接種を進める。
-------------------------	---

### （3）目標値

効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
新型コロナウイルスワクチン接種率	%	80	80	80	-	-
補助金を交付した医療機関	数	24	24	24	-	-

## 3. 前年度の実績（活動及び費用対効果）説明

### （1）活動実績

活動実績 (R5年度に行った主な活動内容)	・申請案内送付 ・申請書受付、審査 ・交付決定、支払い
--------------------------	-----------------------------------

### （2）活動を説明する数値データ及び事業費の推移

活動指標	単位	R3	R4	R5
集団接種協力医療機関数	箇所	131	109	85
補助金交付件数	数	24	24	10
接種総回数	回	231,460	367,483	414,862
事業費計	千円	2,848	2,944	819
一般財源	千円	0	0	0
特定財源（国・県・他）	千円	2,848	2,944	819
（うち受益者負担）	千円			

### （3）活動による効果

効果説明 (定量及び定性)	医療機関の協力により医療従事者を派遣していただき、集団接種の体制を整えることができました。
------------------	---

### （4）事業効果を説明する数値データの推移

効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
新型コロナウイルスワクチン接種率	%	86.5	85.8	83.9	値が大きほど良い	効果が下がった
補助金を交付した医療機関	数	24	24	10	値が大きほど良い	効果が下がった

↓選択して下さい

### （5）費用対効果結果（自動判定）

費用（R5とR4の一般財源増減）	費用の増減無し	※ 10万円以上の増減により判断
効果（R5とR4の指標値増減）	効果が上がった指標数 0指標 効果は変わらない指標数 0指標 効果が下がった指標数 2指標 指標全体 効果が下がった	

費用	効果		
	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
費用は下がった			
費用の増減無し			○
費用が増加した			

## 4. 次年度に向けた検討

### （1）令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

令和6年3月31日をもって特例臨時接種が終了した。次年度は定期接種へと移行する。
--

### （2）上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

- 事業の在り方検討（廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど）
- 事業効果を上げるための事務改善の検討
- 事業費の見直し検討
- 業務時間効率化のための事務改善の検討
- 特に検討事項無し（現状維持又は現状の計画通り）

取組説明	令和5年度で事業終了。
------	-------------